

すずらん通信

Vol.51
令和5年
5月31日
発行

新年度あいさつ

新年度が始まり2か月が経とうとしています。会員の皆様方、お代わりなくお過ごしでしょうか。

今年度は、鈴蘭学園のリフォームや新事業所の開設などと慌ただしい年度となりそうですが、これまで同様、何とぞ暖かい目で見守りながら、引き続きご協力の程よろしく願います。（中村 鳴美）



元気でやっています！

東京都フリースクール等協議会

今年度最初に行われました東京都フリースクール等協議会では、前半は都内で活動中の3か所の事業体のお話、後半はそれぞれのグループに別れて分科会協議となりました。中村のグループには、5名の方（校長・教員2名・教育委員会）と協議をしました。皆さん不登校対策を担当するのが初めてのようで、どう対応していったらよい

のか、手探り状態の学校もあれば、2年間対応してきたけど悪くなるばかりだと…。短い時間だったので、あっという間に終わってしまいました。学校だけで抱えるのではなく、色々な方面と関わっていくことをおすすめしてきました。（中村 鳴美）

お楽しみ会

新年度最初のお楽しみ会は前回に続いてボウリングでした。久しぶりに行った前回のボウリングはととても好評で、今回も、という声が上がりました。

前回参加した子は勝手を心得ており、そつなく準備してプレイに入りました。初めて参加した子もアドバイスを受けながら一生懸命投げ切りました。始めてすぐ、ボウリング場のスタッフの方がガターなしを提案してくれましたが、子どもたちは全員拒否しました。そこはプライドがあるのですね。試練の道を選んだからこそ、うまくいったときの感動はひとしおです。試行錯誤しながらチャレンジすることの楽しさを感じてもらえたなら、このお楽しみ会は大成功です。（菅原 雅史）

新年度始動

新年度が動き出して、もう少しで2カ月になります。新年度ではフリースクール（法人本部）の建物の建て替えプロジェクト、放課後等デイサービスでは現在のリリーベルだけでは利用希望の方が多く、適切な支援対応に限界が出てきたのと、保護者の方々からも新たな施設があると助かるなどの要望もあり、2店舗目の開設を現在検討中です。要望が出たからすぐに開設というわけにはいかないの、事業計画などを作成の上、総会へ提案する予定です。

新型コロナウイルスに対する対策の位置づけも変わり、フリースクールではおよそ3年ぶりに相談説明会を対面形式で開催しました。5月27日に行われた相談説明会では4組の保護者の方の申込みがあり、6月の相談説明会があるなら希望するという連絡もあり、こちらとしては嬉しい限りです。相談説明会では私も不登校について、自身の経験と支える側の視点からお話をさせていただいています。少しでもお役に立てられればと思っています。今回の相談説明会では、お子さんも一緒に来ていて、私は話している合間にパソコンを使いながら少しお話ししました。それを気に入ってくれたのか、帰り際に「先生、さよなら！」と言って握手を何回もしました。近いうちにまた会えると良いなあと思っています。

昨年、フリースクール鈴蘭学園は15周年を迎えることができました。今年度は、

これまでやってきた活動を更に大きなものへと育てていく素地を作る1年に出来ればと思います。これからもどうぞよろしくお願い致します。（桑原 和也）

新職員ご紹介

皆様初めまして、4月よりリリーベル職員となりました境達哉(さかいたつや)と言います。よろしく願います。

私がこの仕事をしたいと思ったキッカケは、学生の頃に不登校を経験した事があり、その時に私に良くしてくれた先生に憧れたことです。実は10年程前に何度か鈴蘭学園にボランティアで訪れた事があります。その後は全く関係ない仕事に就いていましたが、自分の中に葛藤があり、5年前に鈴蘭学園のボランティアへ復帰しました。活動に参加した時に改めて、「子どもの仕事がやりたい！」と思いが強くなり学童の先生へ転職しました。

転職当時の私は、何も資格が無い状況でしたが、そこで子どもへの関わり方や学童職員としてのノウハウを学び、「放課後児童支援員」の資格を取る事ができました。資格取得後の今年2月に鈴蘭学園から声を掛けて頂き、今に至ります。

リリーベルに加入当初は、学童とは違う世界に戸惑いや不安もありましたが、中村理事長を始め、リリーベルで働く職員・通う子ども達も私を受け入れてくれました。心から感謝しています。今後、様々な活動

をしていく中で、私自身磨きを掛け、子ども達と一緒に成長して行けたらと思っています。(境 達哉)



リリーベル活動報告

4月からの活動はランチクッキングや寺フェスに向けての準備がメインとなりました。

最初の週に献立を決めるために、皆で食べたいランチの「調理工程」から何を作っているか当てるゲームをし、翌週からランチ作りをしました。最初はグラタンで、中に入れる具材だけでなく、ホワイトソースも子ども達中心に作っていきました。チーズたっぷりのグラタンが焼きあがったら、カリカリのフランスパンを添えて美味しいランチグラタンのでき上がりとなりました。

ギョーザ作りをした時は、2枚の皮を挟んだ通称『UFO ギョーザ』を作りました。それぞれが自分の食べたい分だけ、皮にタネを入れてフライパンで焼いて食べました。皆それぞれ個性があるギョーザができて参加した子ども達は満足そうに完食をしていました。

4月の最後はコロッケを作りました。ジャガイモを潰して鮭とツナを入れ、子ども達と一緒にコロッケの形に整えて、熱いフライパンでカラッと揚げました。参加した子は一生懸命、具材を切る所から味付けまでしてくれたので皆満足なランチクッキングとなりました。

以前よりベランダで野菜を育てていましたが、少し前より本格的な畑にてジャガイモ・ラディッシュ・玉ねぎ・ニンニク・イチゴを植えて育てていました。天候が安定しなかったりと発育不足が気になっていましたが、大きくなっていく小松菜とラディッシュを収穫しました！参加した子ども達は、ラディッシュをひとつずつ丁寧に取り、小松菜も取るのが少し大変そうにし



ていましたが、無事に収穫が出来ました。

GW中の5月3日(水)に町田市にある龍潭山祥雲寺の「寺フェス」へリリーベルも出店しました。事前の準備として、販売用のレジキーマルダ作りから始まり、看板のイラスト作り・ひもくじ用の景品の仕分けを4月のリリーベル活動の合間に子ども達と少しずつ進めて参りました。迎えた当日、気温 23℃の予報に反して真夏のように暑い日差しが寺フェス会場を照りつけていましたが、最後まで無事に終えることができました。店番をやりたい子には、職員の見守りのもとで1時間ずつですが接客をがんばっ

てもらいました。足を止めて見てくれた方や実際に購入した方、ありがとうございました。



5月は伊勢原にある「聖峰」という山へ行き、山頂を目指しました。

車で1時間近くかけて聖峰へ向かいま

した。駐車場に車を止め、自然の空気を感じながら山頂へ出発。自然溢れる景色を楽しみながら歩く中、森の奥に小さな街が見え自分達がどれくらい高い所に登って来ているのか実感しましたが、本当の山登りはここからでした。感覚的に70%~80%の傾斜だと思える坂を子ども達と休憩を取りながら、ゆっくり登り続け、1時間近くかけて山頂へ無事に登りきることができました。山頂からの景色は相模湾・江の島を見渡すことができました。普段は見られない小さく見える街の姿を、子ども達は目に焼き付けていました。(境 達哉)

中村のちょっと素敵なお話

近くで若者支援をしている कोरोレさんに卓球をしに行ってきました。初めてのことだったので、子どもたちは緊張していたかな？卓球を始める前に自己紹介をしました。子どもたちは、緊張しながらも堂々と自己紹介をしていました。中村も緊張してしまいましたが、何とも素晴らしかったです。感動しました。 कोरोレの皆さんお付き合いして頂き、ありがとうございました。



写真を撮れなかったのでイメージ画像です。

お悩みの方、ご相談ください。

自信・活力・自分らしさを取り戻すため、あなたと共に問題に向き合います。まずは、ご相談ください。

相談専用ダイヤル TEL: 042-733-0015

電話相談事業は、神奈川県フリースペース等補助金により運営しています。